



2025年10月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代表取締役社長 工藤 智昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問 合 せ 先 上級執行役員(CFO)兼 菊川 淳
投資戦略部部長
(TEL. 03-5909-8177)

カスタマーデータプラットフォーム「GENIEE CDP」がAI Data Hub 機能の提供を開始

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「当社」）が提供するAI搭載の次世代型カスタマーデータプラットフォーム「GENIEE CDP」は、新機能「AI Data Hub」の提供を開始したことをお知らせします。

詳細につきましては、別紙「カスタマーデータプラットフォーム「GENIEE CDP」がAI Data Hub 機能を提供開始 ～RAGに最適化したデータ変換・保存により非構造化データ活用を加速～」をご参照ください。本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

以上

カスタマーデータプラットフォーム「GENIEE CDP」が AI Data Hub 機能を提供開始

～RAG に最適化したデータ変換・保存により非構造化データ活用を加速～

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下ジーニー）が提供する AI 搭載の次世代型カスタマーデータプラットフォーム「GENIEE CDP」は新機能「AI Data Hub」の提供を開始しました。



■新機能「AI Data Hub」について

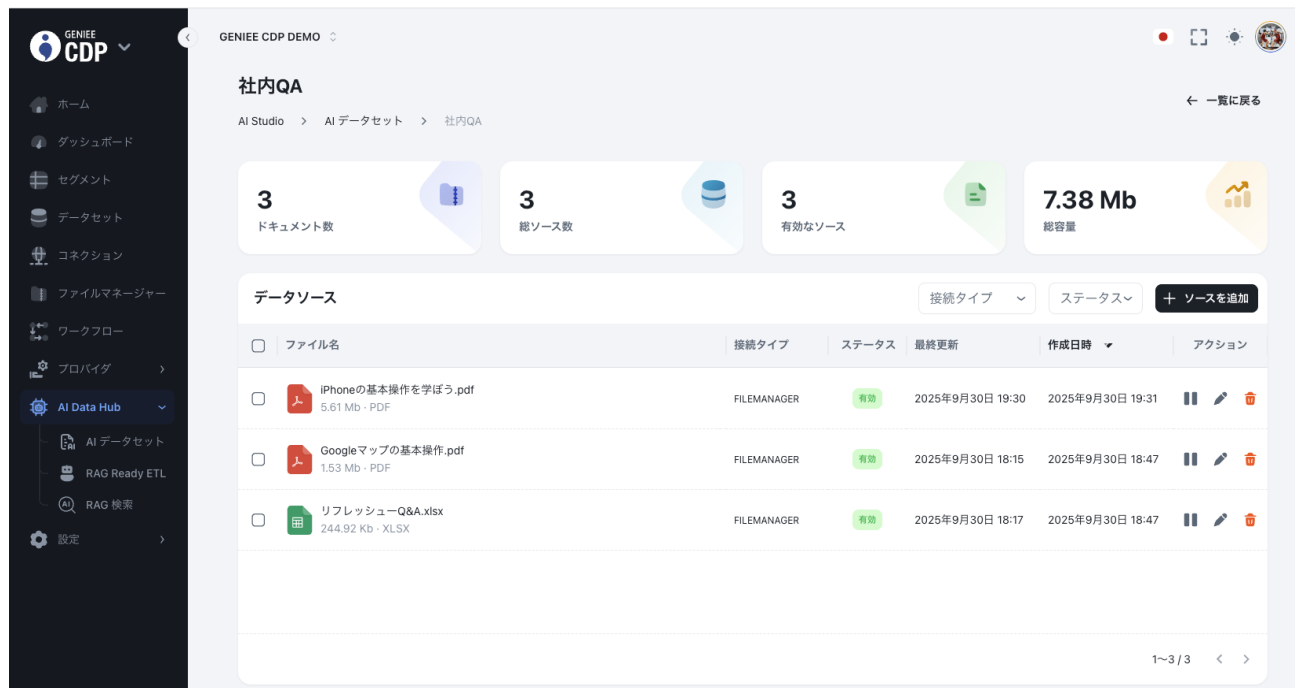


(別紙)

「AI Data Hub」は、企業が保有する多様なデータを AI 活用に最適化し、検索・分析・活用を効率化する機能群です。主な特徴は以下のとおりです。

① AI Ready データセット機能

自社が保有する様々な形式のデータ（文書、PDF、Excel、画像など）を AI が理解・処理しやすい形式に変換・整理し、高度な検索や分析が可能になります。



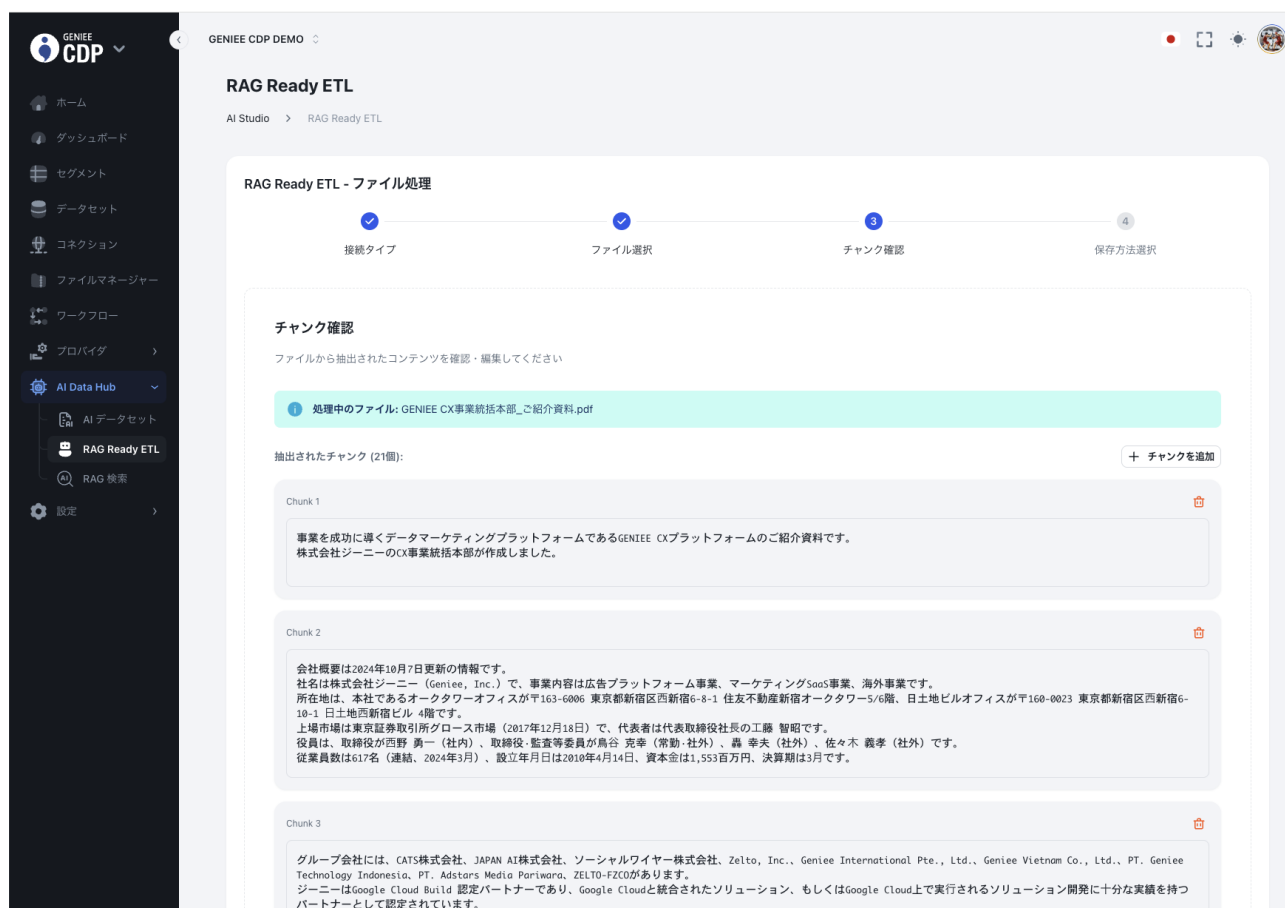
画像①：PDF や Word の社内データを自動変換し、AI 分析可能に

② RAG Ready ETL（Extract, Transform, Load）機能

ETL とは、異なるシステムのデータを集約し、統一フォーマットに整えて分析・活用できる状態にする技術です。RAG Ready ETL では、この ETL を生成 AI 向けに最適化し、非構造化データ※1 を自動で抽出・分割し、埋め込みを生成します。Retrieval-Augmented Generation（RAG※2）向けに最適化するデータ整備基盤を提供します。

※1 固定の表形式や項目に沿って整理されていないデータのこと。文書、PDF、画像、音声、動画、チャット履歴などが含まれる

※2 生成 AI が外部の知識ベースから関連情報を検索し、それを基に回答を生成する技術のこと



画像②：ファイル内容の抽出や分析処理イメージ

③ RAG 技術による情報検索

自然言語での質問に対して、まず自社データから関連情報を検索し、その文脈を踏まえて AI が正確な回答を生成します。従来のキーワード検索と異なり、意味的な類似性に基づいて情報を取得するため、より直感的で精度の高い情報取得が可能です。



画像③：社内の福利厚生に関する問い合わせに AI が自動対応

■提供の背景と目的

生成 AI の実用化が進む一方で、企業内に散在する文書や画像、PDF などの非構造化データはそのままでは AI による利活用が難しく、正確性・安全性の担保も課題となっています。「AI Data Hub」は、こうした多様なデータを AI が理解しやすい形式に変換・整理し、更新同期を含む運用基盤を提供します。これにより、社内マニュアル、契約書、技術ドキュメント、顧客対応記録など多様な非構造化データを活用するあらゆる業務領域で信頼性の高い AI 応答を実現し、業務効率化や意思決定の迅速化を図ることを目的としています。

■今後の展望

今後もジーニーは、主要なデータ管理システムや業務アプリケーションとの連携を強化し、導入支援と多言語・業種特化対応を拡充することで、企業における AI 活用の実用化を加速します。

■AI 搭載の次世代型カスタマーデータプラットフォーム「GENIEE CDP」

GENIEE CDP は、企業内に散在するあらゆる構造・非構造データを統合・管理し、マーケティング施策への活用や、AI による分析・実行を可能にするデータプラットフォームです。データ

(別紙)

活用に関する課題を解決し、企業の AX (AI トランスフォーメーション) 推進を加速します。

URL : <https://cx.geniee.co.jp/product/cdp/>

■プロダクトに関するお問合せ先

株式会社ジーニー AI/DX 統括本部 MA/CDP マーケティングチーム

担当：橋本

TEL : 03-5909-8174

MAIL : cdp_mkt@geniee.co.jp

■ジーニーについて

ジーニーは、「誰もがマーケティングで成功できる世界を創る」、「日本発の世界的なテクノロジー企業となり、日本とアジアに貢献する」という 2 つの Purpose (企業の存在意義)のもと、企業の収益拡大・生産性向上など様々な課題解決につながるソリューションを開発・提供するマーケティングテクノロジーカンパニーです。

■会社概要

社 名：株式会社ジーニー

代 表 者：代表取締役社長 工藤 智昭

本 社：東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6 階

設 立：2010 年 4 月

資 本 金：100 百万円 (連結、2025 年 3 月末現在)

従業員数：877 名 (連結、2025 年 3 月末現在)

海外拠点：米国、インド、シンガポール、ベトナム、インドネシア、UAE

事業内容：広告プラットフォーム事業、マーケティング SaaS 事業、デジタル PR 事業

U R L : <https://geniee.co.jp/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

株式会社ジーニー 広報担当

TEL : 03-5909-8177

MAIL : pr@geniee.co.jp